

泉、新熊 刑法學者、法學博士。明治九年一月鹿児島縣生れ、

昭和二十二年十月二十五日歿（六六―一九四七）。明治二十五年東京帝國

大學法科大學卒。司法省に入り二十八年檢事、爾來東京地方裁判所檢

事兼司法省參事官、東京控訴院檢事等を経、大正四年大審院判事と

なる。次ついでに司法省行刑局長、刑事局長、昭和十一年檢事總長、十四年

大審院院長、十七年樞密顧問官。この間東京帝大法科、早稲田・慶應

義塾・明治・中央・日本各大學に出講。

著書に、『法窓餘滴』（昭和十七年四月）（二十五日中央公論社）。

